令和5年第5回江差町議会臨時会資料

資料1:開陽丸遺跡パイロット事業【承認第1号関係】 …P 1

開陽丸遺跡パイロット事業

(社会教育課地域文化係 所管)

■目的

文化庁:『水中遺跡ハンドブック』の普及と実践例の蓄積

江差町:開陽丸遺跡に係る遺物の保存と活用

■事業フレーム 文化庁補助事業 令和 5 年度日本における水中遺跡保護体制の 整備充実に関する調査研究事業にともなうパイロット事業

 文化庁
 委託
 奈良文化財 研究所
 再委託 江差町

 ・全体調整
 ・水中遺跡の調査・保存 方法を研究 ・撮大2年間(1年毎に採択・契約)・奈良文化財研究所から専門的な指導
 ・奈良文化財研究所から 5,000千円/年の委託

■事業内容

令和5年度

- ①遺物の保存環境と劣化状態の把握(8月末実施予定)
 - ・海底に保存している船体の保存環境と劣化状態の確認。
 - →海水や船体の一部を採取、分析
 - ・開陽丸記念館で展示している資料の展示環境と劣化状態の確認。
 - →開陽丸記念館内の温湿度を計測
 - →資料の一部を採取、分析
- ②水中遺跡調査に関する実地研修(令和6年1月末を予定)
- ③水中遺跡調査の普及啓発活動(時期調整中)

補正額:5,000 千円(全額奈良文化財研究所からの委託料)

6月30日に事業決定され、調査を開始する8月までの期間が短いことから 専決処分により事業を実施。

令和6年度(仮) 遺物の記録保存

- ・海底に保存している船体の 3D モデルを作成。
- →船体に堆積したヘドロを除去、写真撮影、船体埋め戻し